

「え顔になる ふわふわ言葉で なかよくね」

武蔵ヶ丘北小学校 4年 平沼 千咲

私は、誰かとの間で不穏な空気を
感じると、すぐに謝ってしまうこと
が多い。しかし、ある出来事がきつ
かけで、私は自分の行動を見直すよ
うになった。

一昨年、仲の良い友だちが、他の
友達が悪口をノートに互いに書き
合っているのを目撃した。その場に
いたもう一人の友達と顔を合わし
て、これは絶対に許せないと思
い、先生に相談した。友だちを想っ
てとった行動だったため、その時は
何の迷いもなかった。しかし、次の
休み時間、友達は私たちのところに
来て、先生に告げ口したことを激し
く非難した。その時の表情はいつも
と異なり、目には涙も浮かばせてい
た。私の中で、その友達との関係を
崩したくないという気持ちが働き
「ごめんね」と、思わず言ってしまった。
その時、一緒に目撃した友達は、
納得がいけない様子で、「どうして
謝るの？」と、私に問いかけた。一
緒に目撃した友達は、その行動を正
すために先生に相談するのは、正し



「正義感と友情の狭間で」

いことだと考えていたからだ。私は、
二人に嫌われたくないという気持ち
から、その場を丸く収めようとした。
しかし、その場しのぎの謝罪は、結
果的に2人を裏切ってしまうことにな
ってしまったのだ。今思えば、先
生に相談する前に、「やめたほうが
いいんじゃない？」と、直接言っ
ていれば、友達は間違いに気付いてや
めていたかもしれない。しかし、当
時の私は自分の正義感に囚われ、間
違った行動をしていた友達の気持ち
を考える余裕がなかった。

また、自分が先生に伝えたことを
非難されたときには、謝ることで一
時的に関係を修復できたかもしれな
い。だが、それは一緒に目撃してい
た友達の正義感を踏みにじる行動
だった。私は、自分の行動が、誰か
を傷つけ、誰かを悪者にしてしま
う可能性があることに気付いた。

この経験を通して、私は「正義
感」について深く考えるようになった。
正義感とは、いったい何なのか。

担任より

「正しさ」についてしっかりと向き合い、誰とでも平等に接することができ
ている佳乃さんだからこそ、感じる悩みだったことでしょう。友だちとの日々の温
かい関わりや自分自身がまっすぐ努力しているひたむきな姿が、「伝える内容を
変える」のではなく、「相手のことを想って伝えるべきことを伝える」という形
に変わっていくと思います。これからも温かく、そしてまっすぐ成長していく佳
乃さんを応援しています。

それは、「誰かのためになる行動」
なのか。私は、正義感とは、常に自
分や誰かのためにあるものだと思う
ている。自分が正しいと思ったこと
を、相手の状況、立場、気持ちまで
くみながら、伝えることが大切であ
ると。いくら「誰かのため」に自分
の正しさ、信念を貫いても、それを
相手を受け入れられる伝え方をしな
ければ、伝え方は「言わなければ
よかった」、伝えられた方は「そん
な言い方しなくても」と、伝わり方
の違いも起こりえる。

私は、自分の正義感だけを押しつ
けるのではなく、相手の気持ちを理
解し、寄り添うことのできる人にな
りたい。そして、自分が正しいと
思ったことを、相手に合わせて変え
るのではなく、「正しいことは正し
い」と、胸を張って自分の言葉で言
える強さを持ちたい。二人の友達が
教えてくれたことと常に向き合いな
がら、共に学び合う「本当」の友達
になっていきたいと強く思っている。

ゆたかな
心をはぐくむ

人権のひろば

211

人権教育・啓発課

096(232)2113

武蔵ヶ丘中学校 2年 江川 佳乃

こんにちは。人権教育・啓発課です。

文責：町地域人権教育指導員 大塚 正信



私たちは、一人ひとりの人権が大切にされ、誰もが安心して暮らせるまちづくりを進めています。
部落差別をはじめ、子ども、障がいのある人、外国人などに関わる人権問題について、学校や地域、企業と連
携した学習・研修、講演会、広報などを通して理解を広げています。また、男女共同参画の推進や人権相談の窓
口としての取り組みも行っています。

人権は、毎日の暮らしに関わる身近なものです。「人権について学びたい」「どこに相談すればよいか分からな
い」とときは、お気軽にお問い合わせください。皆さんとともに、差別のない、互いを大切にする菊陽町をつくら
せていきます。

菊陽町
総合交流ターミナル
096(232)8690

さんふわわ

NEWS
第63回

詳しくはこちら
QRコード
ホームページ Instagram

さんさんの湯 ご利用のお客様へ

温泉

臨時休業のお知らせ

下記の期間、
ポンプ交換作業を実施するため、
温泉のみ臨時休業します。

臨時休業期間

11/4(水)~11/7(土)
4日間

営業再開

11/8(日)より
通常営業いたします。

お客様には大変ご不便・ご迷惑をおかけ
しますが、安全・快適な施設運営のため、
何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い
申し上げます。

農産物直売所「さん彩」

秋の収穫感謝祭

期日 11/22(日)

午前9時10分~午後1時
(※なくなり次第終了)

場所 直売所前広場 雨天決行、悪天中止

イベント内容

豪華景品が当たる
ガラポン抽選会

午前9時10分~ 先着順
新米・からいも・商品券など
が当たります。奮ってご参加
ください。

チャレンジ
新米の獲得ゲーム

当日直売所にて買い物をした
人が対象。
くじ引きにチャレンジして
新米をゲット！

だご汁とおにぎり
セットの販売

さん彩出荷協議会による
手作りのだご汁を販売します。

みかん特売会

お得なみかんを
多数ご用意しています。

※イベント・出店の内容は、予告なく変更する場合があります。



もりもと さら
森本 彩来さん

令和3年11月21日生まれ(古閑原)
雲梯が好きで、手にマメができて
も何度も挑戦するさらさん。弟思いで、
面白いお話をしてくれます。

Happy Birthday

ぼくのわたしの
誕生日



尚綱大学附属こども園



おおやま いちは
大山 壱晴さん

令和3年11月21日生まれ(南花立)
お友達と一緒に、虫探しや鬼ごっこ
で園庭を駆け回るいちはさん。笑顔が
かわいくて、お手伝いも得意です。